

2016-2017 年度 9月号 NO. 324

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 ILL 03-3615-5568

強調月間

ユース

国際会長: Joan Wilson(カナダ) 主題:「私たちの未来は、今日より始まる」 アジア地域会長: Tung Ming Hsiao(台湾) 主題:「ワイズ運動を尊重しよう」 東日本区理事: 利根川恵子(川越) 主題:「明日に向かって、今日動こう」

関東東部部長:片山 啓(茨城) 主題:「組合せされ、結び合わされ、造り上げられてゆく」 東京ひがしクラブ会長:鮎澤正和 主題:「変化と継続!クラブー丸! パートII」

2016年8月8日

公益財団法人東京 YMCA 総主事 廣田 光司

東陽町センター移転先について

東陽町センターの移転先に就きまして、以下のように決定致しま したのでご報告いたします。

現契約を終了する 2018 年 4 月以降、新しい契約をもって、現在の東陽町センター 1 階及び 2 階部分を引続き賃借することになりました。

東陽町ウエルネスセンター・東陽町認証保育所は計画通り事業を終了いたしますが、3階以上の施設を新たに、フィットネスクラブ「ゴールドジム」様が運営いたします。なお本部・会員部・資料室の新宿区西早稲田への移転に変更はありません。

東陽町センターの継続事業の移転先につきましては、移転が決まった2015年2月より、500を超える物件について検討を重ねてきましたが、適当な候補が見つからず苦慮していました。

そのような中、YMCA が移転した後の空きスペースの新規賃借者を不動産業者が探していることを知り、YMCA が再度 1,2 階を借りる案が浮上致しました。

格安な家賃、使い慣れている教室仕様、移転作業の軽減など経済的合理性を考えると最適な候補として交渉を進め、契約することにしました。なお、1,2 階の賃借契約は最大で10年と考えており(契約は3年間)、継続事業の移転先の検討は引続き行うことになります。一方、一度東陽町センターからの完全撤退を皆様にお伝えし、説明会まで開催したにもかかわらず、安易に1,2 階に残ったという状況は避けたいと考えました。そこで1988年の開設以来、夏まつりやオープンハウスなどのイベントや活動で、地域から愛され支援されてきた地域センターとしての役割を強化し、新しいビジョンに基ずく新拠点として再スタートを切る方向で考えています。

3階以上はゴールドジム様が借りることが決まり、YMCAの利用者を継続してお引き受けいただく方向で交渉しています。

会員の皆様にはまずこの移転先についてご一報を差し上げ、引続 き詳細が決まりましたらお知らせする次第です。

今後とも東京 YMCA 東陽町センターをよろしくお願い致します。

9月例会

と き 2016年9月8日(木) PM6:30~8:30

ところ 東陽町センター多目的室

受付:野本多美子司会:須田哲史

☆プログラム

ワイズソング/ワイズの信条

開会挨拶 ゲスト紹介

食前の感謝 沖 担当主事

今月の誕生日・結婚記念日

クラブミーティング

スマイル 各種報告

閉会点鐘點沢正和会長

☆ 今月の聖句 ☆

『ふたりが言った、主イエスを信じなさい。そ うしたら、あなたもあなたの家族も救われま す』

一使途 16章 25-40

8月例会

出席者17名メネット1名会員出席数7名ゲスト9名在籍数11名

(広義会員2名) メーキャップ 名

<u>会員出席率 78 %</u>

スマイル

8月 0円

累計 6,440 円

2016-2017 年度役員

会 長 鮎澤正和副会長 須田哲史書 記 金丸満雄会 計 野本多美子担当主事 沖 利柯

■□ 8月例会報告□■

8月6日(土)、ひがしクラブ8月例会(納涼)はお馴染の木場今井商店「イーズ」にて行われた。片山関東東部部長公式訪問であり、柿沼会員増強主査と柳瀬国際交流主査のお二人が同行された。18時鮎沢会長の挨拶で開会。ひがしOBの光永さん今井さん森村さんほかゲストの皆さんを紹介。続いて片山部長挨拶、配布された資料を参考に、主題「組み合され、結び合わされ、造り上げられてゆく」の主旨説明。利根川理事方針の重点4項目と共に実行し、関東東部として理事を積極的に支えることなどの部長挨拶と今期の方針が述べられた。続いて柿沼主査と柳瀬主査からは各事業活動計画等が述べられ開会セレモニーが終了。食前の感謝を行い乾杯で納涼の宴に移った。今年は趣向を凝らし、沖担当主事のリードでクイズが行われ、柿沼主査は高得点で豪華景品?をゲットし喝采を浴びた。和やかに親睦が行われた納涼例会は、司会の飯田メンの閉会挨拶で終了した。



2016 年東京YMCA夏まつり

前日の設営準備から夏まつりはスタートする。18時から開始されたウエルビーの設営準備は、模擬店配置、提灯張りなどみんなの協力で設営完了。今年は多くの学生ボランティアが参加し何時になく設営が早くに終了した。

27日は天候の崩れもなく本番を迎えた。早い時間から準備 が賑やかに行われ、テラスでは手際良く模擬店の仕込みが進 められ開会を待つ。11時アトリュウムで開会式が行われ廣田 総主事の開会挨拶で 2016 年夏まつりがスタートした。ひが しクラブは、被災地支援物品販売コーナー(須田、竹内、野 本、飯田メネット)と、焼鳥&海鮮焼コナー(鮎澤、飯田、沖、 金丸) に分かれ奮闘。今年は、多摩みなみクラブが"冷した ぬきうどん"で模擬店に参加され輪が広がった。子どもコー ナーは、夏まつりらしく浴衣姿も見られた。今年も多くの来 場者でウエルビーは、熱気ムンムン煙モクモク元気な掛け声 で最高潮。海鮮焼コーナーは、YMCAダイビングクラブとひ がしのコラボ、そして日本語学院からベトナム留学生 2 名が ボランティア参加。アトラクションはお馴染フルバンドのド リームスクエア・ジャズ・オーケストラによるジャズ演奏。 そして、豪華景品の揃ったお楽しみ抽選会と、柿沼さん(東京 グリーンクラブ)提供の、"カブトムシ&クワガタ争奪戦"こどもじ ゃんけん大会等々、盛り沢山の「オール東京 YMCA 夏まつり」 は今年も大盛況にて終了した。





YMCAJ-+-

担当主事 沖 利柯

▼夏まつりありがとうございました。

今年も8月の最終土曜日に、恒例のオール東京の夏まつりを実施することができました。当日はお天気も何とかもちこたえてくれ、賑やかに地域に開かれたYMCAらしいお祭りが実施できましたことになりました。

50万円の収益(地域活動、災害復興支援活動などに使用) を目指した今回ですが、それを上回ることができました。現 在最終集計中ですので、また詳細をお知らせいたします。

今回は、新しく多摩みなみワイズの皆さんにも参加をいただけました。途中マイクが入らない!などのアクシデントもありましたが、最後の片づけ、打ち上げまでお付き合いいただいた東京ひがしクラブの皆様には、毎年毎年同じ言葉になりますが、本当に有難うございました。

今後もどうぞよろしくお願い致します。

▼第 30 回インターナショナル・チャリティーラン

9月22日(祝)、木場公園にてインターナショナルチャリティーランが木場公園で開催されます。今回は30回目の記念の大会です。大会アンバサダーとして、元オリンピックバレーボール選手の川合俊一さんが応援に駆け付け、大会に華を添えてくださいます。

東陽町センターからも3チームが参加。是非ご家族そろって遊びがてら応援にいらしてください。と、言いつつも 模擬店はじめボランティアをお願いしながらとなりますが、 どうぞよろしくお願い致します。

10月の行事

10月20日	江東・ひがし・ベイサイド合同例会
10月15日	関東東部部会(つくば市)
10月 15・16日	江東区民まつり
10月22日	グランチャ東雲まつり